

## 活動報告会開催のご案内

### 平成 28 年度 RAIMS 活動報告会 インフラ維持管理へのモニタリングシステム導入に向けた取り組み

モニタリングシステム技術研究組合〔英語名 Research Association for Infrastructure Monitoring System 略称 RAIMS (ライムス)〕では、道路・高速道路の管理者、ゼネコン、建設コンサルタント、電気・通信メーカー、センサ・設備メーカーと各分野の専門家の総力を結集し、管理者のニーズに合致した最先端のモニタリングシステムの早期実用化を目指しています。本報告会では、昨年度までの活動状況と今後の研究の方針の紹介を行います。

この報告会の講演内容には、内閣府の「SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」における成果を含みます。

**日 時**：平成 28 年 8 月 31 日 (水) 10:00～11:55 (受付 9:30～)

**会 場**：一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

学術総合センター内

**アクセス**：東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線

神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩 4 分

東京メトロ東西線

竹橋駅 (1b 出口) 徒歩 4 分

**参加費**：無料

**申し込み方法**：ホームページよりお申し込みください。

<http://www.raims.or.jp/event/>

**プログラム**：

講演時間	講演タイトル
10:00～10:10	インフラモニタリングシステムの実用化に向けて —RAIMS の設立意義、目的— モニタリングシステム技術研究組合 理事長 依田照彦
10:10～10:25	RAIMS の活動について —RAIMS の 5 か年の研究計画、予定する成果— 国立研究開発法人土木研究所 石田雅博
10:25～10:55	RC 床版のモニタリング実験報告 —H27 床版モニタリング室内実験と現場実証実験 (計画) の報告— 鹿島建設株式会社 新井崇裕
10:55～11:25	劣化した RC 桁橋のモニタリング実験報告 —現場実証実験の報告 (途中経過報告と今後の計画) — 前田建設工業株式会社 小原孝之
11:25～11:55	塩害環境下の橋梁のモニタリング実験報告 —H27 塩害モニタリング室内実験と現場実証実験 (計画) の報告— 日本工営株式会社 松山公年

**その他**：同日 13:00 より、同会場にて、国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター主催の第 9 回 CAESAR 講演会が開催されます。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

<http://www.pwri.go.jp/caesar/index-j.html>

